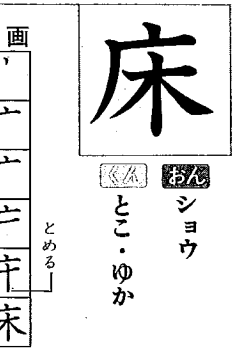
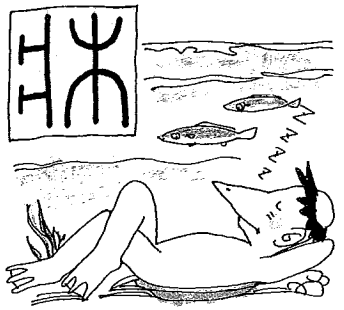
床

7画



おん ショウ

とこ・ゆか



なりたち 本字は牀。寝台の形をかたどった丬（しょう）と、木との会意形声字。木で作られた寝台という意味の字。〝寝どこ〟を表した字。昔は、土間より一段高く水平に板を張って〝ゆか〟といい、そこに寝た。

いみとじゅくご

▼寝台。寝どこ。

起床…寝どこから起き上がること。起きること。

就床…寝どこに就くこと。

病床…病人の寝どこ。

▼ゆか（土間より一段高くなった所）。

床下…床の下。**例** 床下浸水

▼とこ（部屋の一段高い所）。

床の間…和室の上座に床を一段高く設け、置き物や掛け物を飾っておく所。また、その部屋。

床柱…床の間の装飾的な柱。

▼所の省略。底のなまり。

苗床…苗を育てる所。

温床…作物を早く育てるため人工的に温熱を加える苗床。

鉱床…有用な鉱物のある所。

河床…河底。

よみかた 床上げ・床屋・床板・床上・寝床・臨床

庸

11画

おん ヨウ

なりたち 手に杵（きね）（干）を持つ形を表した庚（こう）と、用との会意形声字。道具を使って用を果たすことを表した字。〝もちいる〟こと。〝一定して変わらない・恒常・つね〟の意味から転じて、〝平常・平凡〟の意味に用いる。

いみとじゅくご

▼用いる。

登庸…人材を引き上げて重く用いること。**例** 新人を登庸する。

▼常。一定して変わらない。

中庸…かたよらず変わることのない道理・道徳。また、その徳を説いた書物の名（儒教の四書の一つ）。一般には、極端な行き方をせず、穏当な言行をいう。

▼平常。平凡。

庸行…平常の行為。素行。

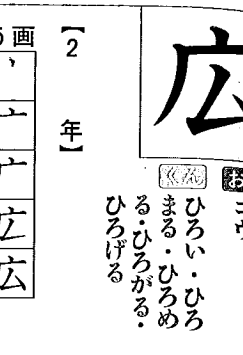
庸人…平凡な人間。凡人。

凡庸…平凡なこと。優れた点がないこと。また、そういう人。

広

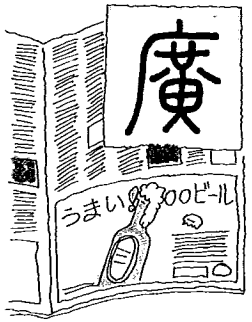
【2年】

5画



おん コウ

ひろい・ひろまる・ひろめる・ひろがる・ひろげる



なりたち 旧字体は廣。广（まだれ）と黄（こう）（黄の旧字体）との形声字。広は、广と弘（こう）（ひろめる）の意味のムとの会意形声字。開放された家の〝ひろい〟ことを表した字。ムは肱（ひじ）の本字で、肱を横に張った形を表した字。

いみとじゅくご

▼ひろい。

広大…広くて大きいこと。**用例** 広大な牧場。

広野…広々とした野原。

広域…広い区域。

広告…広く告げ知らせること。特に商品などを広く宣伝して人々の関心を引くこと。

広報…広く一般に知らせること。**例** 広報活動

広軌…鉄道の軌道の幅が一・四三五メートルより広いもの。**反** 狭軌

広義…一つの言葉の意味に幅がある時、広い方の意味。**反** 狭義

広言…自分の力の及ばない事を、さもできるかのように言うこと。**用例** 広言を吐く。

広壮…広くて立派なこと。**用例** 広壮な邸宅。

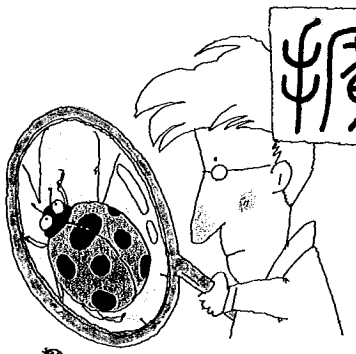
よみかた 広場・広間・背広

拡

【6年】

8画

おん カク



なりたち 旧字体は擴。広げる意味の廣（広）と、手の意味のｋ（てへん）との会意形声字。手で広げるという意味の字。〝広げる・広める〟こと。

いみとじゅくご

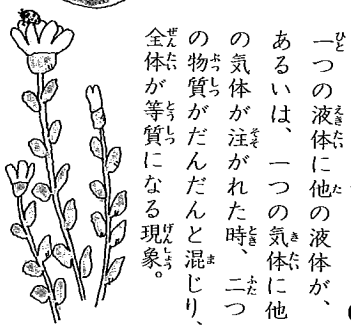
▼広げる。広める。

拡大…広げて大きくすること。**例** 拡大図

拡張…規模を広げて大きくすること。**用例** 設備を拡張する。

拡充…規模を拡張し、充実させること。**用例** 研究施設の拡充を図る。

拡声器…声を大きくして遠くまで届くようにする器械。

軍拡…軍備を拡充すること。

拡散…❶広がり散ること。❷一つの液体に他の液体が、あるいは、一つの気体に他の気体が注がれた時、二つの物質がだんだんと混じり、全体が等質になる現象。